

空から裸 くらべり

R-18

ごに成
注つ人
意き向



東方Project FanBook

Present by 矢本堂落書市

香霖堂店内——

店主こと森近霖之助は、ある客の来訪を待っていた。

今日は靈夢も魔理沙も来ない。

昨日異変解決がどうのと言っていたのだ。

「この本を読み終わるまでに、待ち人が来ると良いのだが」

……そして昼を過ぎる頃、店のドアが開く。

幸いなことに本はまだ数ページ残っていた。



いらっしゃ……
おや君か――

悪いが少し
待ってくれ

後数ページで
読み終わるんだ



——八意女史

そうも行かない
だろう――

折角「作った」
貴重な時間なんだ



奥へどうぞ
——「永琳」

楽しい時間に
しようじやないか
……返事は?

忙しいなら出直して
きましょうか?
私もそんなに暇じや…





ではそろそろ
見せてくれ
着けてるんだろう?

え——ええ
だけど……



スル、

こ…これで
いいの？

隠さず見せろよ
今更恥ずかしがる
事でもないだろう？

えつ…!?

何を言つて
いるんだ？

見せろ……と
言つたんだよ
わかるだろう

この変態…っ

ひく、

かるる、

かるる、

変態か……

それは君だろう?
こんな格好で弄ばれ
いるんだからな

逆らう気でも
あるのかい?

はあ

この卑怯者
……下衆……

ふく、

ぐに

うあ……つ

ビク

君が言うと実に
耳に心地良いな?

その気丈さがどのくらい
まで持つか——
試してやるとしようか

キュッ

キュッ



挑発するのは
多いに結構だが

君は忘れていないか
八意永琳

君が何をするために
ここにいるのか

痛

誰が本来この「遊び」の
ターゲットだつたのか――

トロオ。。。

ギリッ

ギュウ
あいギーあ
あ

ぐ
う
い

はーっ

グ
ニ

や
め

ば

別に君で
なくても

僕は問題では
ないのだから

ぐにー

自分を過大に
評価するなよ
永琳

代用品らしく
愉しませろ

された年増の女より
何も知らない無垢な
小娘の方が――

弄んで滅茶苦茶にする
のは楽しいのだから

ひよひよ

ふきつづき

え

君がどうしても
嫌と言うなら

ビクッ

代わりになる
必要はない…

弟子に全てを
話して――

お願いだから
それはやめてっ!!

逆らわないから
……お願いよ

わかったから
……もう絶対

弟子にはこんな
酷いことを…

くる

ボロ

ボロ

したり
しないで…え…

ハハ

ハハ

ハハ

ハハ

ハハ

最初から素直に
そう言えばいいのに

ときどき君のことを
理解しかねるよ

さて、それじゃ
もう良いだろう？

尻をこちらに
向けて上げろ

…そんなつ

今度は素直に
やつてくれよ？

ああ…それでいい

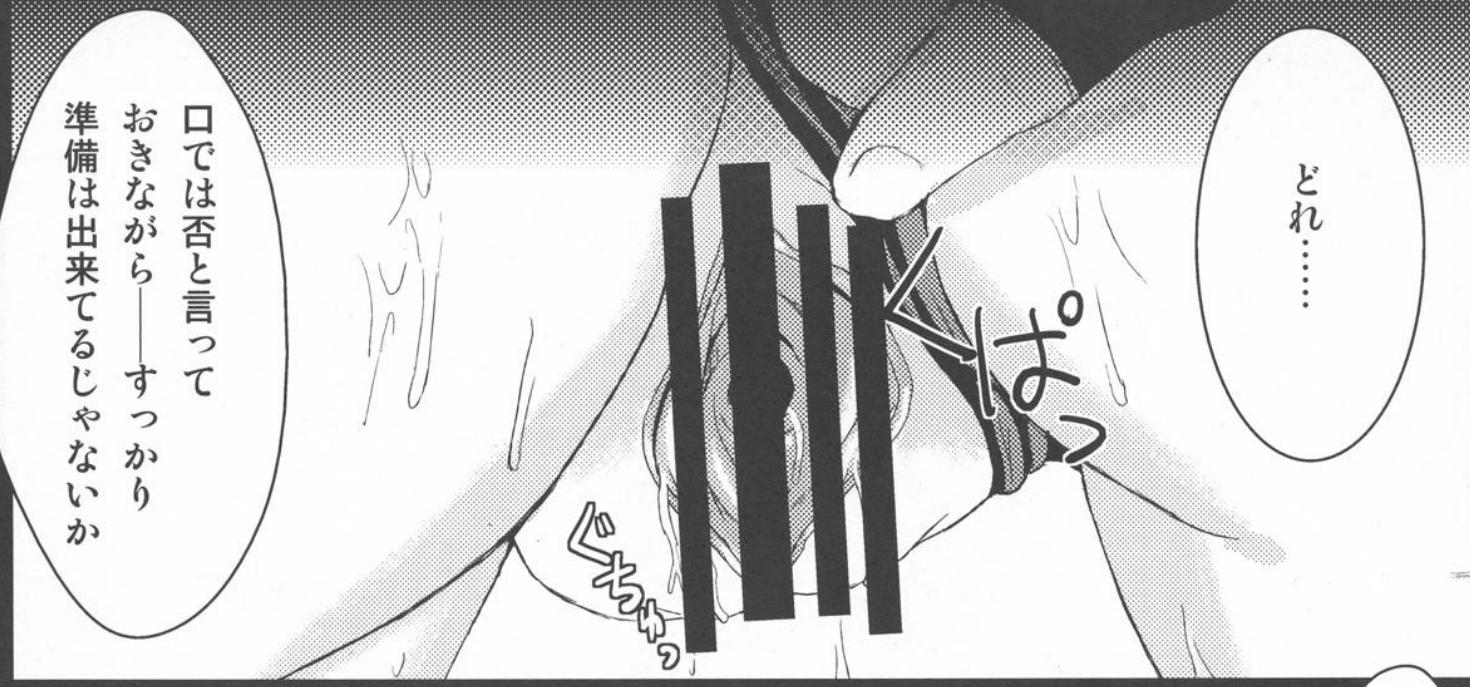
これでいいの？

…つ

ふる、

がるる、

がああ、



口では否と言つて
おきながら——すつかり
準備は出来てるじゃないか

待つ……!

全く淫乱だな

何がかな?

はは……っ

そんないこと…
して……っ

ちがう…っ
ち…

随分と良い声で
喘ぐじやないか

随分良い様子だな
乱暴にされる方が
好みなのか？

たいした
マゾつぶりだな





今はああつ!!
ダメえつ!?

精液
ドウドウ
おやまんむか





やめ…っ！

それ以上!!

何を言いたいか
解らないな

今は…
つ

ぬすまつ
さつきイッたのに
そんなに…じつ

そんなにされたら…
また…ッ またあつ
まつ



五月蠅いな
肉穴らしく

黙つて
犯されろ

何度も達しても
責める手は止まず



バーバーバーバーバーバー
失ったのか
何だ……氣を
なら……

永琳 何故
休んでるんだ?

あ…つ
ああ…

氣絶さえ許されない
冷たい声と弄ばれる
熱に私の意識は沈んだ

カボーン

ふう……

スッキリした
いい湯だつたわ

おや……
随分長風呂だね

暇潰しには
なるからね

あら……まだ
読んでたの？

一番湯なんて
久しぶりなのよ

ス…

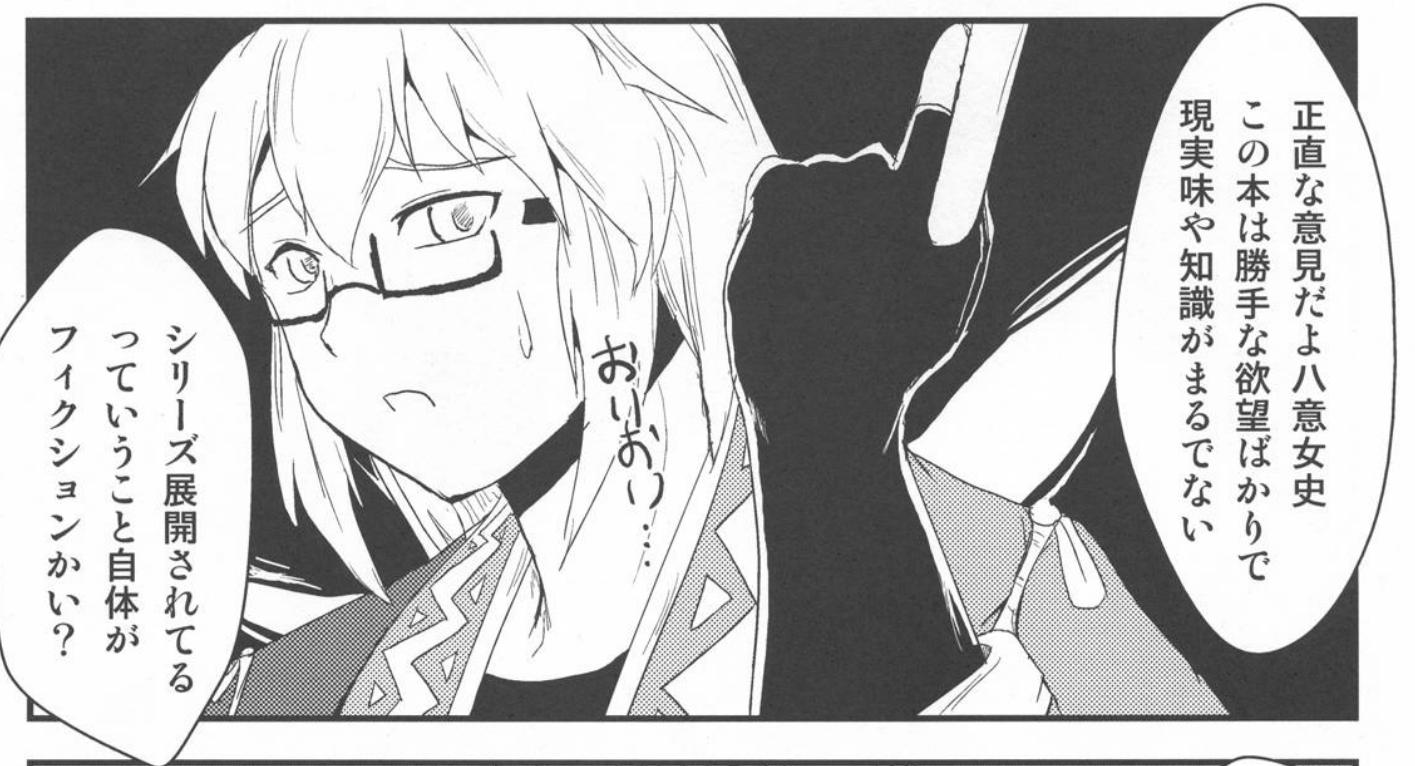
気に入つたなら
貸しましようか？
その「台本」

ちょっと面倒な
子がいてね——

暇潰しにしか
ならないな

いいや





言われてみれば
確かにその通りでは
あるんだがな……

それを台本と称して
出した人物が目の前に
いるんだが——それは?

もつとも

途中からノリノリで
なりきつて遊んでた
いい大人が言うの?

これで……
よし……と

それじゃ——
布団借りるわね

私も相当ノッて
たけど貴方のは
やり過ぎよ?

くるっ

コソ
シ



ちょっと待て

あなたが台本無視して
ヤリすぎるから
夜になつたんでしょ？

まつたく……
来客用の布団を
使ってくれ

最初からそのつもり
だつたんだろう？

泊まるつもりか

八意女史

ええ

そんなに
腐らないでよ

ほら、折角良い月も
出てるのだし——ね？

と言つたら拳で殴られた
彼女のストレス解消に
付き合つた結果がこれだ
全く、振り回されてるな

まさか女性に夜
歩いて帰れなんて
言わないわよね？

そうだな
確かに綺麗だ

まるで君の笑顔の
ようだよ——

ボリ
ホリ

後書きのような何か

初めての方は初めまして。

既に本をお持ちの方はいつもありがとうございます。

生活が毎回クライマックスで原稿も毎回クライマックス
であるyamotoでございます。

今回は荒んだ香霖堂さんの話にしようと思いつつも、
オチが付かなかったという2ヶ月の苦行のために
エロに切り替わりましたがお楽しみ頂けましたでしょうか。

今回のタイトルの通り、からっぽの繰り言的なごっこ遊びをやって
みたいい大人2名ですが、端から見ると大変間抜けだと思われます。
大人はたまに馬鹿馬鹿しいことをしないとやってられないのです。
10円玉を縦に積み上げるとか、デカいハンバーグ作るとか、
創作ダンスを鏡に向かって披露するとか。
……衝動買いとか。

衝動買いはよくありませんよ？ 餓死しますからね。

今回無茶なスケジュールにお付き合いいただいた印刷所様、
そして様々な方に感謝を告げつつ、今回はこの辺で。
また、次回のご本でお会いいたしましょう。

追記:八意先生は歪んだ性癖の持ち主だと思いたいです。

矢本堂落書市 代表 yamoto

HP: <http://www2.tok2.com/home/yamoto/>

Pixiv: <http://www.pixiv.net/member.php?id=28886>

印刷所:有限会社 スズトウシャドウ印刷様

●あとがきどすえ(^ω^)●

初めましてorお久しぶりでございます(^・ω・^)
この度はサークルかりび庵の新刊をお手にとって頂いて誠にありがとうございます。
今回もえーりんのエロ、という事で3冊t目となりましたが、いかがだったでしょうか?
少しでもご満足いただけたのであれば幸いでございます~

今回初の例大祭参加という事で、気張ってみたはいいものの、
仕事と年越しのグデグデさも相まってまたしてもギリギリの入稿に
なっていました(A`)

そして、話は変わりますが、この例大祭についてに出ますねえーりんフィギュア！！

あ、すいません、ちょっと先に買ってきま…(‘д ‘ С ☆))Д' パーン

)°Д°…と、まあ絶対にかなわないであろうえーりんのPVC化にあまりの
狂喜乱舞しているケラトンでございますw

まあ、そんなこんなでこれからもえーりん中心になる事は
まず間違いないかとw
ギャグとかでもこたんとか描いてみたいですね～あとえーりんと白蓮さんの絡みとか。

白蓮さんは死に恐怖を感じていたのだから蓬萊の薬を作れるえーりんの
存在を知ったらどうなるか…なんつー話をちょっと考えてたりします。

それがいつ実現するかはわかりませんが、夏か、冬かそれともお蔵入りか…

それは今後のお楽しみということで！

では、今現在手を休めるためにあとがきを先に書いているという
ダメっぷりな現状(3月7日午前1時現在)でして、再び作業に戻ろうと思います(^・ω・^)

無事に発行でき、皆様の手に届きますように…w

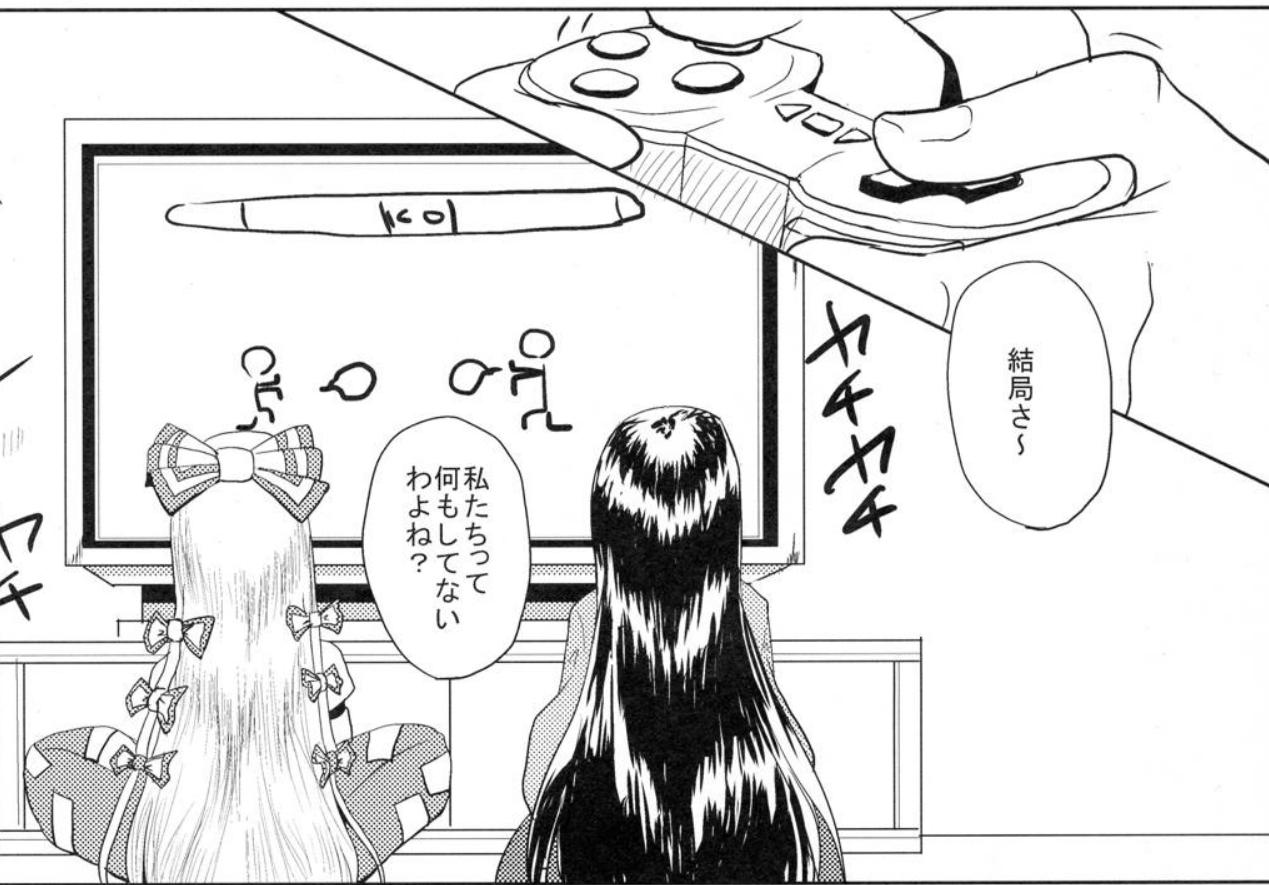
それではそろそろこの辺で。
これからももっともっとうまくなれるよう精進していきたいと思いますので、
生暖かい目で見守ってやってくださいw

それではまたどこかのイベント会場で僕と握手！！ (^・ω・^)ノシ

アラトニア

お…まけ?

ひどい
けん



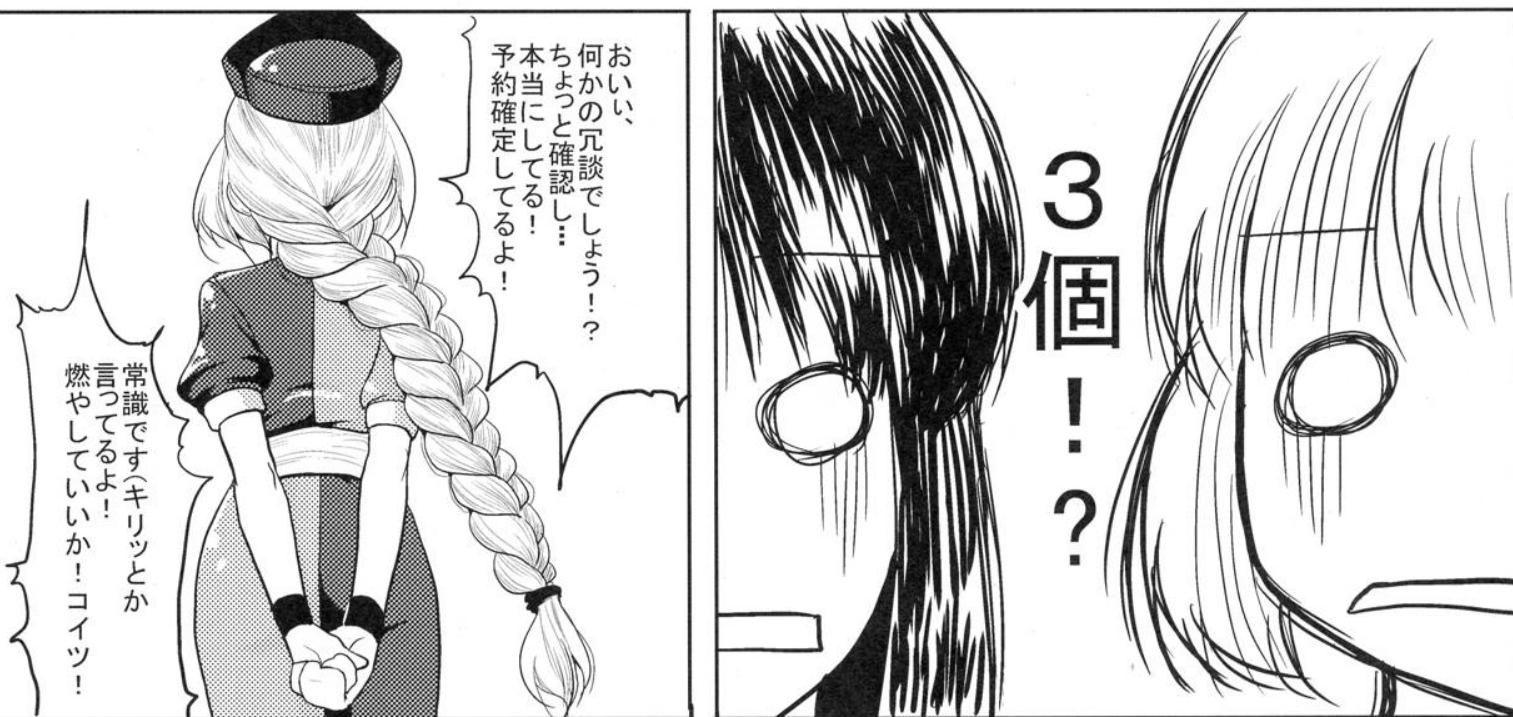
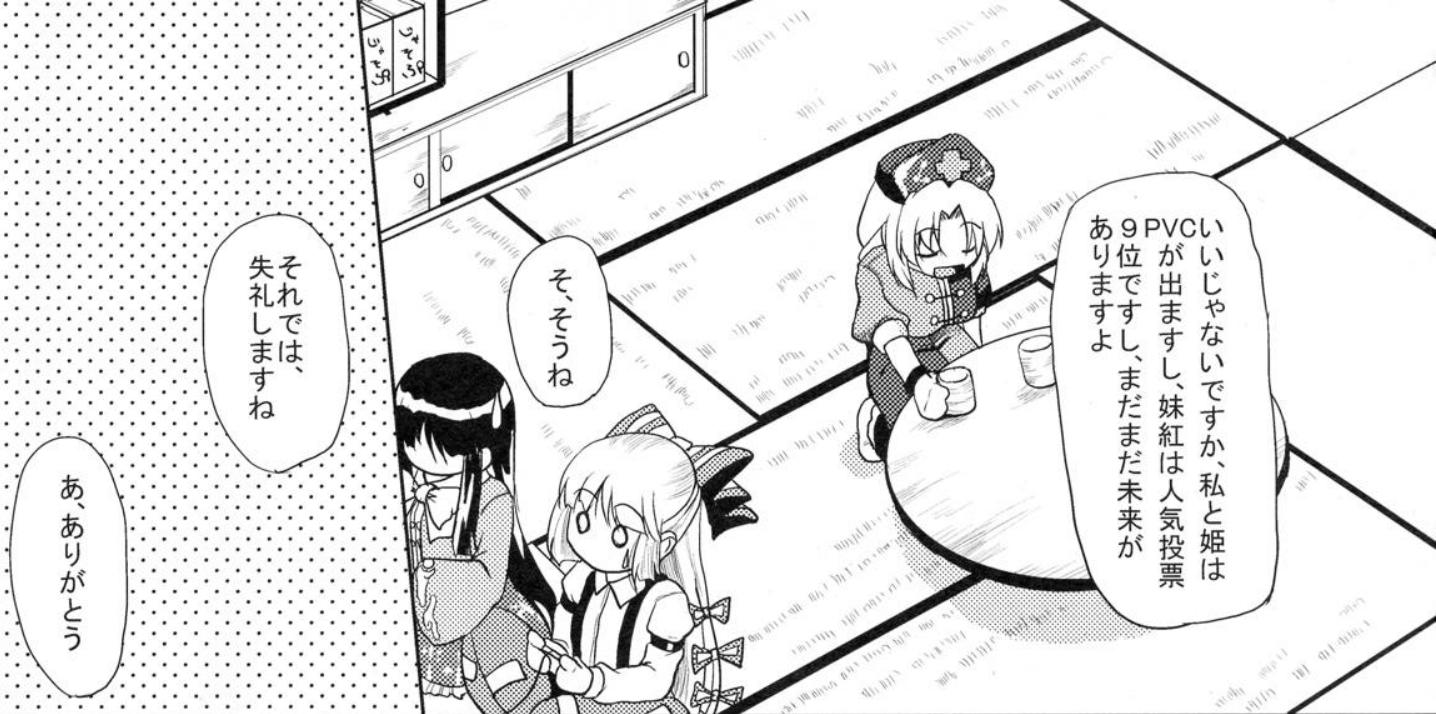
おお茶を
お持ちしました

失礼します

まー今回脇役
だしねー
作者が永琳至上主義
すぎるのよ

それはいいけどさー
本描けとか言いたい
よね、私とか私





●奥付●

●発行日●

2010年3月14日

●著者●

ケラトン

●印刷所●

ねこのしっぽ様

●H P●

<http://rinrin.saiin.net/~keraton>

無断転載、複製は禁止致します。

乱丁、落丁等ありましたら
下記のメールアドレスまでご連絡下さい

sprit@alto.ocn.ne.jp